

キャラクター名  
黒崎 ノア

プレイヤー名

シンドローム	エグザイル ハヌマーン		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
	ブラックドッグ		年齢	16	性別	F
オプション	覚醒	忘却	衝動	飢餓	初期侵食率	36 %
出自	結社の一員		経験	汚れ仕事	邂逅	上司

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	3	1	0			4	行動値	5
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	5
精神	1	0	0			1	戦闘移動	10
社会	2	0	0			2	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	11		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	6	1	調達	4	
運転:			芸術:			知識:レネゲイド	5		情報:UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
死招きの爪	白兵	5r+10	9	25		100未満
死招きの爪	白兵	5r+10	9	31		100以上
死招きの爪	白兵	5r+10	9	37		160以上

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	
情報収集チーム	
特殊装甲義肢	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
秘密兵器	P	N		
ローザ・バスカヴィル	P 信頼	N 食傷		
後輩のチルドレンたち	P 庇護	N 隔意		
T市公立高校Aクラス	P 憧憬	N 疎外感		
神崎キンジ	P 連帯感	N 不安		
秋森 茜	P 信頼	N 食傷		
	P	N		

最大財産P: 12    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
骨の剣	4	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果: 素手データ変更								
死招きの爪	2	3	マイナー	至近	自身	自動	リミット	
効果: 同上、前提: <骨の剣>								
コンセントレイト:エグザイル	3	2	メジャー					
効果: C値-[Lv] (下限値7)								
伸縮腕	2	2	メジャー	視界		対決		
効果: 白兵攻撃の射程を視界に変更、判定ダイス-[3-Lv]個								
オールレンジ	4	2	メジャー	武器		対決		
効果: 判定ダイス+[Lv]個								
獅子奮迅	2	4	メジャー	武器	範囲(選択)	対決		
効果: 対象を範囲(選択)に変更、シナリオ[Lv]回								
怒涛の大蛇	1	4	メジャー	視界	シーン(選択)	対決	リミット	
効果: 対象をシーン(選択)、射程を視界に変更、シナリオ1回								
異形の捕食者	2	6	オート	至近	自身	自動	120↑、飢餓	
効果: HPダメージ-[Lv+2]D、シーン間攻撃力+[軽減したダメージ]、シナリオ1回								
無面目	★							
効果:								
鍵いらすの歩み	★							
効果:								
セキュリティカット	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

・経歴  
とあるカルト組織の幹部の娘として生まれる  
その組織では優生学的な思想に基づき、オーヴァード以外の人間の排除(=全人類のオーヴァード化)を目論んでおり、UGNによる壊滅作戦で教祖以下全ての幹部が殺害され、当時3歳であった彼女は幹部の娘として保護される  
その後、オーヴァードとして覚醒していることが分かり、6歳頃にチルドレンの養成施設へ  
施設では後述の理由から汚れ仕事を多く請け負っており、その実績に目を付けられ、日本支部に赴任するローザ・バスカヴィルの直属として彼女と同時期に日本支部に配属される  
日本支部では、表向きはローザの直属ではなくT市支部の所属となっており、彼女がローザの駒だということは基本的には秘匿されている  
これはいざと言う時の霧谷の暗殺を彼女が請け負うことが想定されているため  
現在はT市所属のチルドレンとしてT市公立高校に潜入している

・人物  
容姿や口調とは裏腹に、ドライな価値観を持つ  
殊仕事に関しては、オーヴァード非オーヴァードを問わず数多の命を奪ってきた殺人者特有の醜態さを見せる  
反面、仕事以外では見た目相応のごく普通の少女のように振舞うが、それは「日常」に対するコンプレックスからくるもの  
現在潜入しているT市公立高校には愛着を持っており、自分が所属するクラスのことは特に大事に思っている  
家族に関しては一通りUGNから聞かされている  
当時3歳であった彼女に家族の詳細な記憶は無いが、討伐したUGNに恨みは無いし、されて当然だとも思っている  
施設の後輩たちは家族のようなものと認識しており、彼らに汚れ仕事を厭った結果、施設に委託された汚れ仕事は全て彼女が請け負っていた

・能力  
支部内での評価は余り高くない